

「とくしま共生社会づくり表彰」徳島県知事表彰要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、積極的に社会貢献活動を行っているNPOやボランティアに対し知事が行う表彰に関して必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 この表彰は、「新しい公共」の担い手として、それぞれの地域や団体の特性等を活かし社会貢献活動を積極的に行っているNPOやボランティアを表彰することにより、活動の認知度を高め、社会的評価を促進し、活動従事者の意欲の醸成、活動の活発化を図り、誰もが、共に支え合い、安心して暮らせる共生社会を実現することを目的とする。

(表彰の種類)

第3条 表彰の種類は、次のとおりとする。

(1) 大賞（1～2件程度）

個人又は団体として、長年率先して社会貢献活動を行い、現在なお活躍中のものであって、その活動が他の模範となるものを対象とする。

(2) 奨励賞（3～5件程度）

個人又は団体として、率先して社会貢献活動を行い、現在活躍中のものであって、将来において一層の活躍が期待されるものを対象とする。

(3) きらめき賞（1～2件程度）

個人又は団体として、斬新なアイデア、画期的な取組等、話題となる社会貢献活動を行い、その活動が他の参考となるものを対象とする。

(表彰の対象)

第4条 表彰の対象となるものは、次の各号に掲げる要件を満たすものとする。

(1) 大賞

概ね15年以上かつ月1回以上継続して活動していること。

(2) 奨励賞

3年以上かつ月1回以上継続して活動していること。

(3) きらめき賞

表彰を行う年度を含む過去2か年度以内に、斬新なアイデア、画期的な取組等、話題となる活動を行っていること。

2 表彰の対象となる活動は、次のとおりとする。

- (1) 保健、医療又は福祉の増進を図る活動
- (2) 社会教育の推進を図る活動
- (3) まちづくりの推進を図る活動
- (4) 観光の振興を図る活動
- (5) 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動
- (6) 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- (7) 環境の保全を図る活動
- (8) 災害救援活動
- (9) 地域安全活動
- (10) 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
- (11) 国際協力の活動
- (12) 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
- (13) 子どもの健全育成を図る活動
- (14) 情報化社会の発展を図る活動
- (15) 科学技術の振興を図る活動
- (16) 経済活動の活性化を図る活動
- (17) 職業能力の開発又は雇用能力の拡充を支援する活動
- (18) 消費者の保護を図る活動
- (19) その他の活動

3 表彰の対象は、原則として徳島県内に住所又は事務所があり、今後も活動を継続する個人又は団体とする。ただし、住所又は事務所が県外にあり、県内で優れた活動を行っている個人又は団体も対象とする。

(候補者の募集)

第5条 県、市町村及び社会貢献活動を推進する団体（別記1）からの推薦による。

2 候補者の推薦は、次のとおりとする。

- (1) 大賞及び奨励賞

様式第1号により推薦調書を作成し、徳島県生活環境部生活環境政策課宛て提出すること。なお、提出書類は返却しない。

- (2) きらめき賞

様式第2号により推薦調書を作成し、徳島県生活環境部生活環境政策課宛て提出すること。なお、提出書類は返却しない。

(被表彰者の決定)

第6条 被表彰者は、推薦があったものの中から、外部有識者及び行政職員で構成する「徳島県協働推進事業選考委員会」において審査し、選考の上、知事が決定するものとする。

(審査基準)

第7条 大賞及び奨励賞は次の(1)から(4)を、きらめき賞は(1)から(5)を審査基準とする。

(1) 社会貢献性

社会公益性が高いものであるか。

(2) 先駆性・創意性

他の模範となるような、先進的な取組であるか。

独自のアイディア等による創意工夫がなされているか。

(3) 継続性・発展性

活動が一過性のものに終わらず、今後も継続的に行われるか。

活動内容の拡大・充実等さらなる展開が見込めるか。

他団体・他地域への波及効果がみられる（見込める）か。

(4) 地域性

地域の特性を活かした取組であるか。

地域の課題解決、地域力向上に資する取組であるか。

(5) 話題性

斬新なアイディア、画期的な取組等、話題性のある活動であるか。

(表彰の方法及び時期)

第8条 表彰は、毎年度1回、表彰状及び記念品を授与して行う。ただし、特に必要があると認められるときは、この限りでない。

(その他)

第9条 この要綱で定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

(別記1)社会貢献活動を推進する団体

一般社団法人 徳島県銀行協会 公益社団法人 日本青年会議所四国地区徳島ブロック協議会

徳島県森林組合連合会 特定非営利活動法人 とくしま県民活動プラザ

徳島県中小企業団体中央会 公益財団法人 とくしま“あい”ランド推進協議会

日本赤十字社徳島県支部 徳島県農業協同組合中央会

社会福祉法人 徳島県共同募金会

徳島県商工会連合会 公益財団法人 徳島県老人クラブ連合会
徳島県商工会議所連合会 徳島県民生委員児童委員協議会
徳島県子ども会連合会 青少年育成徳島県民会議
徳島県老人福祉施設協議会 徳島県保育事業連合会
公益財団法人 徳島県国際交流協会
一般社団法人 徳島県建設業協会
日本労働組合総連合会徳島県連合会
公益財団法人 大阪YMCA ウェルネス徳島YMCA
公益財団法人 徳島新聞社会文化事業団
一般社団法人 徳島県医師会 社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会
四国大学 徳島大学
徳島文理大学 鳴門教育大学
徳島環境サステナブルネットワーク とくしまこども未来会議
一般社団法人 徳島県薬剤師会 一般社団法人 徳島県歯科医師会
公益社団法人 徳島県獣医師会 徳島県児童養護施設協議会
徳島県知的障害者福祉協会 徳島県身体障害者療護施設協議会
特定非営利活動法人 とくしま障害者就労支援協議会
徳島県国公立幼稚園・こども園PTA連合会
徳島県PTA連合会 徳島県高等学校PTA連合会
徳島市・名東郡PTA連合会
公益財団法人 徳島県母子寡婦福祉連合会
一般財団法人 徳島県婦人団体連合会
日本ボーイスカウト徳島連盟 ガールスカウト徳島県連盟

附則

- 1 この要綱は、令和4年10月14日から施行する。
- 2 「とくしまボランティア・NPO賞」徳島県知事表彰要綱は、廃止する。

附則

この要綱は、令和6年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、令和7年4月1日から施行する。

様式第1号

とくしま共生社会づくり表彰(大賞・奨励賞)推薦調書

年 月 日

徳島県知事 殿

推薦者

(所在地)

(団体・所属名)

(代表者)

(連絡先) 担当者氏名

TEL・FAX

E-mail

年度とくしま共生社会づくり表彰(大賞・奨励賞)について、次のとおり推薦します。

推薦する個人

推薦区分	1 大賞	2 奨励賞	(該当区分に○)
ふりがな		生 年 月 日	大 昭 平 年 月 日 (満 歳)
氏名			
住所			
職業 (業種のみ)			
推薦順位	位		

推薦する団体

推薦区分	1 大賞	2 奨励賞	(該当区分に○)
ふりがな		ふりがな	
団体名		代表者名	
所在地			
会員数	人		
推薦順位	位		

主な活動経歴

活動年数等	1 活動始期 2 活動年数 3 活動頻度 4 活動時間
活動内容	内容、対象、実施期間、場所、頻度等具体的に記入してください
活動の成果	

その他活動内容が具体的にわかる資料(新聞記事、写真、パンフレット等)を添付してください。

推薦理由

(1)社会貢献性・・・社会公益性が高いものであるか

(2)先駆性・創意性・・・先進的な取組であるか、創意工夫がなされているか

(3)継続性・発展性・・・継続的に活動が行われ、今後さらなる展開、他への波及効果が見込めるか

(4)地域性・・・地域の特性を活かし、課題解決・地域力向上に資する取組であるか

受賞経歴

他の表彰受賞歴がある場合、受賞年、表彰名、主催団体、受賞対象活動等を記載してください

各項目の記入欄が不足する場合は、別葉(A4)に記載して差し支えありません。

(記入要領)

1 調書の作成に当たっては、誤読のおそれのないようにしてください。

特に、「氏名」、「団体名」については、楷書で明確に記入するとともに、ふりがなも記入してください。

2 「主な活動経歴」の「活動内容」は、当該社会貢献活動に対する評価を客観的に行うため、内容、対象、実施期間、場所、頻度等できる限り具体的に記入してください。

また、「活動年数等」については、次のとおり記入してください。

(1)「1 活動始期」については、活動始期の年月を表示してください。

(2)「2 活動年数」については、現在に到るまでの通算年数を表示してください。

また、活動年数は要綱に定めている年数要件を満たしている必要があります。

(3)「3 活動頻度」については、活動期間を通ずる年間の平均的活動日数を表示してください。

(概数であっても差し支えありません。)

(4)「4 活動時間」については、活動期間を通ずる年間の一日当たり平均的活動時間を表示してください。(概数であっても差し支えありません。)

とくしま共生社会づくり表彰・きらめき賞推薦調書

年 月 日

徳島県知事 殿

推薦者

(所在地)

(団体・所属名)

(代表者)

(連絡先) 担当者氏名

TEL・FAX

E-mail

年度とくしま共生社会づくり表彰・きらめき賞について、次のとおり推薦します。

推薦する個人

ふりがな		生 年 月 日 昭 平 (満 歳)	大
氏名			年 月 日 (満 歳)
住所			
職業 (業種のみ)			
推薦順位	位		

推薦する団体

ふりがな		ふりがな	
団体名		代表者名	
所在地			
会員数	人		
推薦順位	位		

推薦する活動

活動名	
目的	
活動内容	内容、対象、実施期間、場所、頻度等具体的に記入してください
活動の成果	

その他活動内容が具体的にわかる資料(新聞記事、写真、パンフレット等)を添付してください。

推薦理由

(1)社会貢献性…社会公益性が高いものであるか

(2)先駆性・創意性…先進的な取組であるか、創意工夫がなされているか

(3)継続性・発展性…継続的に活動が行われ、今後さらなる展開、他への波及効果が見込めるか

(4)地域性…地域の特性を活かし、課題解決・地域力向上に資する取組であるか

(5)話題性…斬新なアイデア、画期的な取組等、話題性のある活動であるか

受賞経歴

他の表彰受賞歴がある場合、受賞年、表彰名、主催団体、受賞対象活動等を記載してください

各項目の記入欄が不足する場合は、別葉(A4)に記載して差し支えありません。

(記入要領)

1 調書の作成に当たっては、誤読のおそれのないようにしてください。

特に、「氏名」、「団体名」については、楷書で明確に記入するとともに、ふりがなも記入してください。

2 「推薦する活動」の「活動内容」は、当該社会貢献活動に対する評価を客観的に行うため、内容、対象、実施期間、場所、頻度等できる限り具体的に記入してください。